

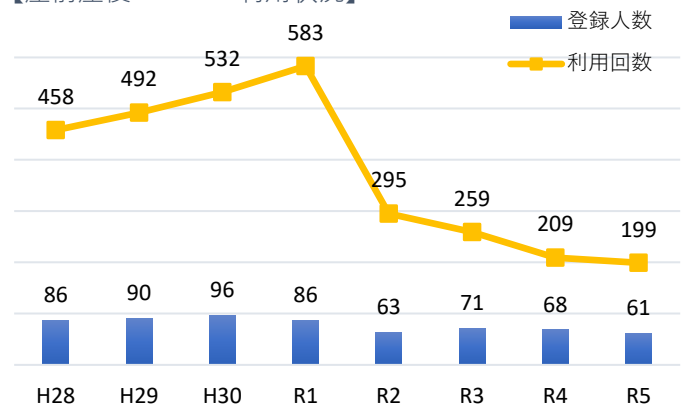
子育て当事者の意見を計画や施策に反映させるため、意見聴取を行います。

産前産後ヘルパーについて

産前産後の子育て家庭の身体的・精神的負担を軽減し、安心して出産を迎え、子育てができるように、ご家庭にヘルパーを派遣し、家事・育児を支援する取組を行っています。

利用状況は令和元年度がピークで、新型コロナウイルス感染症が感染拡大した令和2年度から登録者数・利用回数はともに減少していますが、登録者数の減少よりも利用回数の減少が顕著となっています。

【産前産後ヘルパー利用状況】



(令和6年度第1回子ども・子育て会議資料より抜粋)

実施方法

【聴取対象者】

- ・1歳6カ月児健康診査を受診する保護者

【聴取方法】

- ・1歳6カ月児健康診査の会場で実施
- ・調査票に基づいて聞き取りを行う
- ・聴取の時間は3～5分程度とする

【実施時期】

- ・令和6年9月中旬から開始（月1回、30名程度）

意見聴取の内容(案)

- 問1 「産前産後ヘルパー」の認知の有無
- 問2 認知した時期（妊娠前、妊娠中、出産後）
- 問3 登録の有無
- 問4 利用経験の有無
(利用経験あり)
- 問5 利用回数（1～5回、6～10回、11～15回、16～20回）
- 問6 サービス内容（家事支援、育児支援、外出支援等）
- 問7 他に利用したい内容
(利用経験なし)
- 問8 利用しなかった理由
(認知なし)
- 問9 知っていたら利用したか
(全ての方)
- 問10 制度について感じたこと（良い点、悪い点）

聴取した意見について

- ・聴取した意見は、子ども・子育て会議に報告
- ・庁内の関係部署へ意見共有し、事業の改善策を検討し、予算化または実施する